

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月11日(17:30~20:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	13人

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組むことができましたか?	5人	8人	人	人	13人

前回の改善計画	利用開始前の利用者情報をすべての職員が理解できるよう、また、休日の職員や夜勤職員、パート職員への情報提供の時間をしっかりとる。新たな気づきの共有を徹底する。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始前に情報提供書等から得た情報をもとに関わり、新たに得た気づきを「気づきノート」で共有を図った。職員によって共有する情報の内容にばらつきがある

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じてスタッフ間で共有できていますか?	6	7			13人
②	サービス利用時に、利用者や家族・介護者が、必要としている支援ができていますか?	6	7			13人
③	利用者がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	7			13人
④	利用者を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりができていますか?	4	9			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 各自、利用開始前に情報提供書から得た情報をもとに関わり、食事や入浴、排泄など介助時に新たに得た気づきを「気づきノート」に記入できた。家族さんによっては送迎時や連絡帳にて情報共有できた
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「気づきノート」に確認サインのない職員があり、確認できているかわからない 直接会う機会のない家族さんが多い
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用当初は特に不安があるので笑顔を忘れず、様子に注意し、他の利用者さんとの橋渡し等声掛けし関わる。入浴時、排泄時、食事時などの介助や利用時の様子の小さな気づきも情報共有を図り、信頼関係を築く。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日( 17:30 ~20:30 )

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組むことができましたか?	6人	7人	人	人	13人

前回の改善計画	活動を通して新たな発見があったので、その機会を増やし生き活きと楽しく過ごしていただく。利用者様が時間を要しても出来たことへの達成感や満足感を得られるよう関わる。ご家族様にも伝え、共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	おやつ作りは特に楽しそうに取り組まれ、家族様からの反応も良かった。表情等から気持ちを読み取ることができ、「出来ること」には職員もある程度の時間をつかい関わる事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	「利用者の長期的な目標(ゴール)」が理解できていますか?	4	9			13人
②	利用者の短期的な目標「～したい」が理解できていますか?	7	6			13人
③	利用者の短期的な目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	8	5			13人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かすことができていますか?	7	6			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 表情、しぐさ、会話から気持ちを読み取ることができた。ぽつんとしておられないか、目を配った。おやつ作りは活動の中でもとても生き活きとされていた。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 職員間の価値観の違いから、利用者様の大切にしていることへの支援が統一できないのではないかと日々積極的に不安等を訴えられる利用者様に掛ける時間が多く、訴えの少ない利用者様へのケア時間が少なくなっているように思う
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 引き続き、日々の活動を通して満足感や達成感を得られるよう支援する。訴えの少ない利用者様への関わり方を都度話し合う
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日( 17:30 ~20:30 )

3. 日常生活の支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組むことができましたか?	6人	7人	人	人	13人

前回の改善計画	自宅でのどのように過ごされているのか、自宅での様子に注意し、新たな支援や気づきがあれば共有する。 役割を持つ楽しみを継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	送迎時の様子や連絡帳にて自宅での様子を把握するように努め、共有を図った洗濯物干しやたたむ、野菜の下ごしらえ等利用者様からしてくださり嬉しそうだった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	利用者の「以前の暮らし方」を把握できていますか?	4	9			13人
②	利用者の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	6			13人
③	ミーティングにおいて、利用者への日々のかかわり方や記録を共有できていますか?	7	6			13人
④	利用者の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度利用者とスタッフで共有できていますか?	8	5			13人
⑤	利用者の気持ちや体調の変化に気づき、即時的に支援できていますか?	7	6			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用時だけでなく送迎時の表情や会話等から体調の変化等に気づくことができた 利用者様の状況により、食事の形態や介助方法など都度支援することができ、気づきノートでの情報共有を図った
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 職員個々の業務になってしまう入浴介助などについては介助の統一が図れていないことがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 個々の利用者様にあったコミュニケーションをとるように心がけ、変化に気づいたときには、情報共有をおこない、利用者様の思いを少しでもくみ取ることができるようにする。職員会議時、利用者様の生活や考えられるリスク、その予防について周知徹底を行う
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日( 17:30 ~20:30 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組むことができましたか?	7人	6人	人	人	13人

前回の改善計画	今までの関りを継続できるよう機能維持に努める、また、日々の様子について観察し、関係機関と共有を図る。地域での催し等に参加し地域の方との関りを持ち続ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	コミセンでの文化祭等、利用者様と参加することができた。日々の観察により、都度関係機関と連携し対応できた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	利用者の自宅や地域での暮らしを知っている家族や近所・知人等の人間関係等を理解できていますか?	5	8			13人
②	利用者、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援ができていますか?	6	7			13人
③	利用者の地域での役割や生き甲斐、これまでの人生で培ってきた、支えたり支えられたりする関係性を分かろうとしていますか?	7	6			13人
④	利用者と周囲(近所・知人等)とのかかわりを調整し、民生委員や地域資源(※)を把握していて、それを活かして利用者を支えていますか?	8	5			13人

※NPO法人/ボランティア団体(ex 認知症カフェ)、介護事業者、医療関連、民間企業(ex 介護タクシー、配食サービス)、行政(ex 包括支援センター、社協)、制度(ex 生活保護、成年後見人制度)、サロン、行きつけの店 等

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の様子に注意し、関係機関との共有を図った。家族様、介護者様とは積極的に情報共有を図るよう努めた。コロナも5類となり外出やボランティアさんの受け入れ等でき、喜ばれた。利用者様が利用している制度については理解している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源についての理解について職員によって差がある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域での催し等、参加できるものには参加する。ボランティアさんの活用などで楽しみだけでなく、一緒に過ごされる時間ももてるよう検討していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日( 17:30 ~20:30 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組むことができましたか?	8人	5人	人	人	13人

前回の改善計画	排泄表を見直す。午睡後の記録について、内容は簡潔に、記載漏れがないよう意識する。
前回の改善計画に対する取組み結果	午睡後の記録に漏れがないよう意識して取り組んだ

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援ができていますか?	7	6			13人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供できていますか?	10	3			13人
③	日々のかかわりや記録から利用者の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	4			13人
④	その日・その時の利用者の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	10	3			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 退院直後や利用者様の状況等により柔軟に対応できた。日々の状況の変化に気づき、食事の形態等その時の状況に合わせて支援できた
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 気づきノートにすぐに記入することができず、そのまま忘れてしまうことがあった
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者様によっては日内変動のあるかたもあるので、変化に注意し都度状況に合わせて対応する。その時の表情や話していることなど些細な事をも気づきノートにて共有する
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日( 17:30 ~20:30 )

6. 連携・協働

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組むことができましたか?	7人	6人	人	人	13人

前回の改善計画	地域での行事に積極的に参加する。利用者様に関わる機関との連携をより深め、必要な支援につなげる。
前回の改善計画に対する取組み結果	コミセンでの文化祭やコンサート、催し等参加でき喜ばれた。利用者様の日々の様子について関係機関と連携し支援できている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	利用者が自宅や地域での暮らしを継続するために、事業所は各サービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)と連携できていますか?	10	3			13人
②	日常生活圏域の中で、事業所は自治体や地域包括支援センターと連携できていますか?	7	6			13人
③	事業所は、地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	6	7			13人
④	地域包括ケアの拠点として、登録者に限らず高齢者や子ども等の地域住民が事業所へ遊び等訪れる体制ができていますか?	5	8			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 主治医、訪問看護、社協等関係機関と常に情報共有を図り、緊急時等都度支援できている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 行事に来られたボランティアさんや学生さんとの時間は楽しく過ごされるが、そのほかのかたの来所はなかった
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域での催し等には四季を通し参加する。引き続き、日々の様子に注意し、その時の様子を都度関係機関と共有し対応する
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日(17:30～20:30)

7. 運営

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組むことができましたか?	8人	5人	人	人	13人

前回の改善計画	全ての業務に対して職員に偏りが無いよう、全職員が全体を常に意識して、声掛けしながら率先して行う。インスタを再開、継続し事業所の活動をお知らせする。
前回の改善計画に対する取組み結果	全ての業務に対して職員に偏りが無いよう、全職員が全体を常に意識するよう努めた。日々の活動をインスタやホームページを活用し、お知らせしている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	スタッフとして自ら、より良い職場環境づくりに向けた話し合いや提案ができていますか?	7	6			13人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を事業所の運営に反映していますか?	7	6			13人
③	地域の方からの意見や苦情を事業所の運営に反映していますか?	6	7			13人
④	事業所が地域に必要とされる拠点であるために、登録者以外の地域の困りごとに気づいたり一緒に考えたりするよう努めていますか?	5	8			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日々の活動をインスタやホームページを活用し、お知らせしている。送迎時間に遅れるときやサービスの軽微な変更などは都度家族様に連絡し、ご理解いただいている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ホール内の状況を全体的にみるよう努めてはいたが、その時の業務におわれ出来ていないときもあった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) インスタやホームページにて活動の様子をお知らせする。ホール内の様子を常に全体的に意識する。「気づきノート」をしっかりと活用し、情報共有を図る。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日( 17:30 ~20:30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組むことができましたか?	8人	5人	人	人	13人

前回の改善計画	ヒヤリハット報告書を1階2階とも目につきやすい場所に置き、速やかに記入する。ヒヤリハットを共有し事故を未然に防ぐ。施設内研修に参加できなかった職員に、資料とともに説明も行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ヒヤリハットが起きた時には遅くともその日のうちに記入し、共有を図った。その月の職員会議時に対応や今後の予防について話し合った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	事業所では、事業所全体の質の向上につなげるため職場内外の研修が計画・実施されていて、参加しやすい環境づくりができていますか?	8	5			13人
②	個人の質を向上するために、資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	5	8			13人
③	事業所の質を向上させるために、都道府県や市町村レベルの地域連絡会や事例検討会にスタッフが参加し、事業所内で情報共有ができていますか?	5	8			13人
④	予測されるリスクに対し予防的な対応をスタッフとして意識的に取り組んでいますか?	8	5			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ヒヤリハットが起きた時には遅くともその日のうちに記入し、共有を図った。その月の職員会議時に対応や今後の予防について話し合った。施設内研修は計画に基づき行った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
オンラインでの研修に参加することは出来たが、会場での研修への参加は業務の都合上難しかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
リスクマネジメントの重要性をしっかりと理解し、介護事故のリスクを把握する。ヒヤリハットを積極的に記録し、再発防止に取り組む	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月11日( 17:30 ~20:30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組むことができましたか?	9人	4人	人	人	13人

前回の改善計画	介助を行う際、特に入浴・排泄介助時は介護者の都合が優先しないよう、利用者様の立場に立ち、特に注意して行う。日々の言動を常に意識する。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様の体調や排泄で汚れているなど、状況に合わせて看護師と連携し、「恥ずかしい」と感じられないよう配慮し入浴を行っている。職員間の情報共有時など利用者様の耳に入らないよう声の大きさや会話の場所等に配慮を行っている。知らず知らずに配慮が欠ける場合もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	おおよそ できている	あまり できていない	全く できていない	合計(総人数)
①	家族等への同意なく利用者に対し、拘束(フィジカルロック、ドラッグロック、スピーチロック等)につながる行為を事業所として行っていない。	13				13人
②	事業所において、意識的・無意識的にかかわらず虐待(幼児化・非人格化・非人間化も含む)は行われていない。	13				13人
③	プライバシーが守られている。	9	4			13人
④	判断能力の不十分な方に対して、保護し支援する成年後見制度について説明ができ、必要な方があれば制度につなげることができている。	6	7			13人
⑤	適正な個人情報(特定の個人を識別できるデータベース化されていない書面・写真・音声等も該当)の管理ができている。	8	5			13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 研修時に、どのような事が拘束 虐待にあたるか事例検討している。言葉遣いに気を付け、職員間で気がついたときに注意しあっている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「ちょっと待ってくださいね」と、言うてしまうことがある 成年後見人制度を必要とされる利用者様はいない為活用はされていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 身体拘束や虐待は行われていないが、今後も引き続き利用者様の尊厳を一番に考え、利用者様のプライバシーを守り、虐待にならないように気を付ける。またスピーチロックにも十分気を付け関わる
---------------	---